

「平成24年経済センサス-活動調査」の結果からみた茨城県 ～「農林漁業」,「製造業」,「学術研究, 専門・技術サービス業」で優位性が高い～

茨城県企画部統計課 商工農林グループ

はじめに

平成24年経済センサス-活動調査（平成24年2月1日現在で実施、第1回目）の調査結果のうち、産業横断的集計結果（基本編）が8月に総務省統計局から公表されました。その結果、茨城県内のすべての民営事業所数（不詳の事業所を含む）は122,835事業所で全国第13位、従業者数は1,216,659人で全国第12位でした。また、今回初めて調査が実施された産業別売上高は、「製造業」が最も高く、続いて「卸売業, 小売業」,「医療・福祉」などが高くなりました（※1）。

経済センサスは、我が国の全産業分野の事業所・企業を対象に、経済の実態を明らかにすること等を目的とした調査です。この調査は①事業所・企業の捕捉、企業構造の把握に重点を置いた「経済センサス-基礎調査」（平成21年に初めて実施）と、②売上高など経済活動の把握に重点をおいた「経済センサス-活動調査」の2つの調査で構成されています。

今回は、「平成24年経済センサス-活動調査」の結果からみた茨城県について考えてみました。なお、以降の事業所数は、「不詳の事業所を除く事業所数」とします。

（※1）いわゆる「ネットワーク型産業」については、事業所単位での売上高が把握できないため除外しています。

1 事業所数について ～全国と比較して「建設業」の占める割合が高い～

事業所数は118,063事業所で、前回（平成21年基礎調査）と比べ9,189事業所（7.2%）減少しました。これは、国の減少率（7.3%）とほぼ同じです。

また、産業別に事業所数をみると、「卸売業, 小売業」が最も多く、次いで「建設業」,「宿泊業, 飲食サービス業」の順となっており、上位3産業で全体の約5割を占めています。なお、前回と比較して唯一、「医療, 福祉」の事業所数が増加しました。

産業別構成比を全国と比較すると、「建設業」などで高く（+4.0%）,「不動産業, 物品賃貸業」などで低くなっています（-1.9%）。

2 従業者数について ～全国と比較して「製造業」の占める割合が高い～

従業者数は1,216,659人で前回と比べ62,171人（4.9%）減少しました。国の減少率（4.5%）よりやや高くなっています。

産業別の従業者数は「製造業」が最も多く、次いで「卸売業, 小売業」,「医療, 福祉」の順となっており、上位3産業で全産業の5割強を占めています。

産業別構成比を全国と比較すると、「製造業」などで高く（+6.9%）,「卸売業, 小売業」などで低くなっています（-2.0%）。

3 1事業所当たり従業者数について ～全国と比較して「製造業」の従業者数が多い～

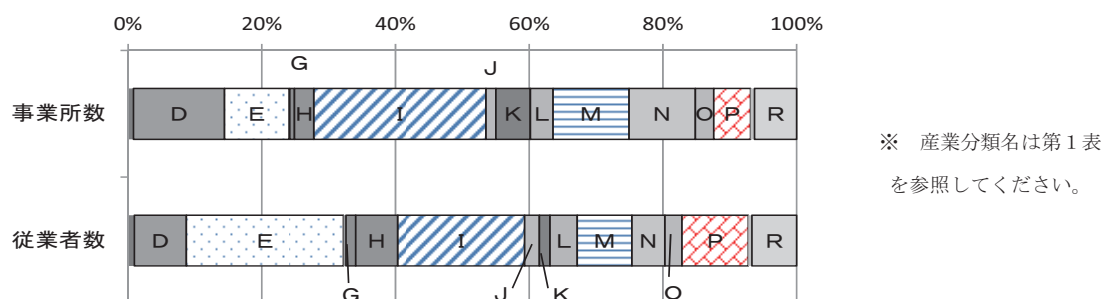
1事業所当たり従業者数は、「電気・ガス・熱供給・水道業」が51.2人で最も多くなっています。また、全国と比較すると「製造業」が25.0人（+6.3人）,「学術研究, 専門・技術サービス業」が12.5人（+4.9人）と高くなっており、これらの産業では比較的規模の大きい事業所が多いことがわかります。一方で「情報通信業」が21.0人（-3.2人）,「金融業, 保険業」が15.3人（-2.6人）などと全国と比較して少なくなっており、これらの産業では比較的小規模の事業所が多くなっていると言えます。

統計の窓

第1表 茨城県の産業大分類別事業所数及び従業者数（民営事業所）

産業大分類	事業所数(不詳を除く)	全産業に占める割合(%)	従業者数(人)	全産業に占める割合(%)	1事業所当たり従業者数(人)	
					茨城県	全国
A~R 全産業	118,063	100.0	1,216,659	100.0	10.3	10.2
A~B 農林漁業(個人経営を除く)	852	0.7	10,808	0.9	12.7	11.6
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	79	0.1	617	0.1	7.8	9.4
D 建設業	16,092	13.6	94,743	7.8	5.9	7.4
E 製造業	11,419	9.7	285,796	23.5	25.0	18.7
F 電気・ガス・熱供給・水道業	89	0.1	4,668	0.4	52.4	51.2
G 情報通信業	846	0.7	17,724	1.5	21.0	24.2
H 運輸業, 郵便業	3,435	2.9	76,397	6.3	22.2	24.4
I 卸売業, 小売業	30,377	25.7	231,094	19.0	7.6	8.4
J 金融業, 保険業	1,748	1.5	26,657	2.2	15.3	17.9
K 不動産業, 物品賃貸業	6,069	5.1	19,027	1.6	3.1	3.9
L 学術研究, 専門・技術サービス業	4,018	3.4	50,042	4.1	12.5	7.6
M 宿泊業, 飲食サービス業	13,439	11.4	98,966	8.1	7.4	7.6
N 生活関連サービス業, 娯楽業	11,693	9.9	60,085	4.9	5.1	5.3
O 教育, 学習支援業	3,260	2.8	31,042	2.6	9.5	10.7
P 医療, 福祉	6,485	5.5	121,019	9.9	18.7	17.2
Q 複合サービス事業	710	0.6	6,342	0.5	8.9	10.3
R サービス業(他に分類されないもの)	7,452	6.3	81,632	6.7	11.0	12.7

第1図 茨城県の産業大分類別事業所数・従業者数の構成比



4 売上高について ～「農林漁業（個人経営を除く）」、「製造業」, 「学術研究, 専門・技術サービス業」の全国順位が高い～

産業別売上高は、「製造業」が最も高く、10兆7,895億円となりました（※2）。続いて「卸売業, 小売業」が6兆1,120億円, 「医療・福祉」が1兆307億円などとなりました。

また, 売上高の全国順位を見ると「製造業」が全国第9位, 「農林水産業（個人経営を除く）」が1,434億円で全国第5位, 学術研究, 専門・技術サービス業が7,040億円で全国第7位と, それぞれ上位を占めました。

次に, 1事業所当たりの売上高を見てみると, 「製造業」が最も高く1,072億円, 続いて「情報通信業（情報サービス業, インターネット付随サービス業）」が295億円, 「卸売業, 小売業」が241億円などとなっています。

また, 1事業所当たり売上高を全国と比較すると, 「製造業」が約1.5倍, 「学術研究, 専門・技術サービス業」が約1.4倍, 「農林漁業（個人経営を除く）」が約1.3倍となっています。

一方で, その他の産業では全国平均を下回っており, 特に「鉱業, 採石業, 砂利採取業」, 「情報通信業（情報サービス業, インターネット付随サービス業）」, 「生活関連サービス業, 娯楽業」などは全国平均の半分以下となっています。ただ, 多くの産業分野で東京都の売上高が突出しており, 東京都の数値が平均値を押し上げているため, 本県の売上高が必ずしも低いとは言えません。さらに産業別に詳しく掘り下げて見る必要があります。

（※2）工業統計調査では「従業者4人以上の事業所」を対象としているため, 全事業所を対象とする本調査の「製造業」における売上高及び全国順位とは異なる結果となっております。

第2表 茨城県の産業大分類別売上高

産業大分類	売上高(百万円)	全国に占める割合(%)	全国順位	1事業所当たり売上高(百万円)	
				茨城県	全国
A~B 農林漁業(個人経営を除く)	143,365	3.7	5	20,481	15,355
C 鉱業, 採石業, 砂利採取業	8,257	1.4	21	13,761	31,341
E 製造業	10,789,488	3.6	9	107,241	71,813
G 情報通信業(情報サービス業, インターネット付随サービス業)	139,593	0.7	14	29,512	68,344
I 卸売業, 小売業	6,119,539	1.2	16	24,064	43,457
K 不動産業, 物品賃貸業	311,152	0.9	14	5,993	11,418
L 学術研究, 専門・技術サービス業	704,035	2.6	7	21,238	15,249
M 宿泊業, 飲食サービス業	305,124	1.6	16	2,927	3,662
N 生活関連サービス業, 娯楽業	460,011	1.2	19	4,816	9,772
O 教育, 学習支援業(その他の教育, 学習支援業)	48,046	1.6	15	2,113	2,639
P 医療, 福祉	1,030,720	1.4	14	18,919	26,165
Q 複合サービス事業(協同組合)	39,792	1.2	34	23,407	38,670
R サービス業(他に分類されないもの)(政治・経済・文化団体, 宗教を除く)	485,481	1.6	12	11,024	18,426

5 市町村別の事業所数・従業者数について ~事業所数及び従業者数ともに「水戸市」, 「つくば市」, 「日立市」が多い~

事業所数は水戸市が最も多く13,215事業所となりました。次いで、つくば市の7,876事業所、日立市の7,246事業所などの順となっています。

従業者数も水戸市が最も多く140,882人で、次いでつくば市の113,530人、日立市の93,425人などの順となっています。

一方、1事業所当たりの従業者数を見てみると、五霞町の20.0人が1位で、県平均のほぼ2倍の人数となっています。次いで東海村の14.6人、つくば市の14.4人などが続いており、これらの市町村では規模の大きい事業所の占める割合が高いことを示しています。

第3表 県内市町村の事業所数及び従業者数(上位10位)

(事業所数)				(従業者数)			(1事業所当たり従業者数)	
順位	市町村名	事業所数	県に占める割合(%)	市町村名	従業者数(人)	県に占める割合(%)	市町村名	1事業所当たり従業者数(人)
	茨城県	118,063	100.0	茨城県	1,216,659	100.0	茨城県	10.3
1	水戸市	13,215	11.2	水戸市	140,882	11.6	五霞町	20.0
2	つくば市	7,876	6.7	つくば市	113,530	9.3	東海村	14.6
3	日立市	7,246	6.1	日立市	93,425	7.7	つくば市	14.4
4	土浦市	6,618	5.6	土浦市	72,782	6.0	鹿嶋市	13.5
5	古河市	6,125	5.2	ひたちなか市	64,749	5.3	日立市	12.9
6	ひたちなか市	5,415	4.6	古河市	56,537	4.6	阿見町	12.1
7	筑西市	4,757	4.0	神栖市	50,806	4.2	神栖市	12.0
8	神栖市	4,223	3.6	筑西市	44,845	3.7	ひたちなか市	12.0
9	笠間市	3,555	3.0	常総市	32,170	2.6	つくばみらい市	11.9
10	取手市	3,185	2.7	鹿嶋市	30,505	2.5	小美玉市	11.5

6 市町村別の売上高について ~「製造業」では日立市, 「卸売業, 小売業」及び「医療・福祉」では「水戸市」が最も高い~

大分類別に売上高の高い市町村を見てみると、「製造業」では日立市が1兆3,873億円で第1位、次いで神栖市が1兆3,216億円で第2位となっています。「卸売業, 小売業」では水戸市が1兆6,201億円で第

■統計の窓

1位となっており、全国でも第29位と上位に食い込んでいます。第2位はつくば市で744億円となっています。「医療・福祉」においても水戸市が296億円で第1位、つくば市が106億円で第2位となっています。

その他の産業で目を引くのは、「情報通信業（情報サービス業、インターネット付随サービス業）」において日立市が548億円で第1位となりましたが、県全体に占める割合が約40%弱を占めています。また、「学術研究、専門・技術サービス業」ではつくば市が350億円で第1位となり、県全体に占める割合が約50%を占めるなど、他を圧倒する結果となりました。

第4表 産業大分類別市町村別売上高（上位5位）

産業大分類	茨城県計 売上高 (百万円)	県内第1位		県内第2位		県内第3位		県内第4位		県内第5位	
		市町村名		市町村名		市町村名		市町村名		市町村名	
		売上高 (百万円)	県に占める 割合(%)	売上高 (百万円)	県に占める 割合(%)	売上高 (百万円)	県に占める 割合(%)	売上高 (百万円)	県に占める 割合(%)	売上高 (百万円)	県に占める 割合(%)
A～B 農林漁業(個人経営を除く)	143,365	水戸市		鉾田市		小美玉市		石岡市		神栖市	
		22,986	16.0	12,428	8.7	11,890	8.3	10,906	7.6	8,712	6.1
C 鉱業、採石業、砂利採取業	8,257	鹿嶋市		行方市		神栖市		稲敷市		日立市	
		1,448	17.5	816	9.9	776	9.4	739	8.9	697	8.4
D 製造業	10,789,488	日立市		神栖市		ひたちなか市		鹿嶋市		土浦市	
		1,387,326	12.9	1,321,613	12.2	1,027,436	9.5	712,248	6.6	662,093	6.1
Q 情報通信業(情報サービス業、インターネット付随サービス業)	139,593	日立市		水戸市		つくば市		土浦市		ひたちなか市	
		54,796	39.3	20,016	14.3	17,538	12.6	16,657	11.9	14,200	10.2
I 卸売業、小売業	6,119,539	水戸市		つくば市		土浦市		日立市		ひたちなか市	
		1,620,111	26.5	744,491	12.2	430,545	7.0	324,311	5.3	290,217	4.7
K 不動産業、物品賃貸業	311,152	水戸市		つくば市		土浦市		日立市		神栖市	
		101,872	32.7	48,765	15.7	19,958	6.4	18,600	6.0	13,679	4.4
L 学術研究、専門・技術サービス業	704,035	つくば市		東海村		水戸市		日立市		大洗町	
		349,515	49.6	113,488	16.1	50,892	7.2	41,638	5.9	29,640	4.2
M 宿泊業、飲食サービス業	305,124	水戸市		つくば市		土浦市		日立市		ひたちなか市	
		43,419	14.2	28,147	9.2	21,968	7.2	19,636	6.4	18,911	6.2
N 生活関連サービス業、娯楽業	460,011	水戸市		つくば市		日立市		古河市		土浦市	
		43,345	9.4	30,129	6.5	28,042	6.1	27,014	5.9	26,444	5.7
O 教育、学習支援業(その他の教育、学習支援業)	48,046	水戸市		つくば市		日立市		土浦市		古河市	
		10,750	22.4	7,172	14.9	3,523	7.3	2,503	5.2	2,310	4.8
P 医療、福祉	1,030,720	水戸市		つくば市		日立市		土浦市		ひたちなか市	
		295,699	28.7	105,756	10.3	67,891	6.6	59,018	5.7	31,950	3.1
Q 複合サービス事業(協同組合)	39,792	石岡市		常総市		下妻市		日立市		常陸太田市	
		3,408	8.6	3,000	7.5	2,898	7.3	2,426	6.1	2,116	5.3
R サービス業(他に分類されないもの)(政治・経済・文化団体、宗教を除く)	485,481	つくば市		水戸市		土浦市		日立市		神栖市	
		81,378	16.8	78,654	16.2	40,685	8.4	30,495	6.3	29,325	6.0

おわりに

経済センサスの結果をもとに茨城県や県内市町村の産業の特徴を見てきました。人口が最も多い水戸市などでは「卸売業、小売業」の構成比が高いこと、大規模工業地域を有する県北臨海地域や鹿行地域の市町村では「製造業」の構成比が高いこと、さらに、つくば市においては「学術研究、専門・技術サービス業」の優位性が顕著であることなどが改めてわかりました。

11月以降にはさらに詳細な産業横断的集計結果や産業別集計結果が公表されており、より掘り下げた分析が可能となっております。是非、この集計結果をさまざまな分野で活用されることを願っております。

※ 「経済センサス - 活動調査」の本県分の詳しい結果については、「いばらき統計情報ネットワーク」に掲載されています。 <http://www.pref.ibaraki.jp/tokei/betu/rodo/rodo.html>

なお、総務省統計局ホームページの「経済センサス総合ガイド」も御覧ください。 <http://www.stat.go.jp/data/e-census/guide/index.htm>

平成26年経済センサス - 基礎調査」が平成26年7月1日現在で実施されます。ご協力をお願いします。

ビルクんとケイちゃん

